



職員が感染したコロナ

どうとう、コロナにかかってしまいました。
これは、第7波が急拡大する少し前の話です。

我が家は、夫婦と子ども3人の5人家族です。始まりは、夫からです。自宅で夫を隔離することが困難なため、陽性がわかつてから1日半後にホテル療養開始となりました。それから3日後、子ども2人と私に、発熱・咽頭痛・頭痛、そして倦怠感・食欲不振の症状が出現しました。すぐに、自宅近くの病院へ電話をして現状を伝え、PCR検査を受けるため受診しました。PCR検査は、インフルエンザの検査と同じように鼻から綿棒を入れられ、検体を採取されました。「PCR検査(*1)の結果は15分後に出ますが、診察が混み合っているためお待ちいただきます。」と検査を行ってくれた看護師から説明を受けました。その後、車で待機しました。結果は陽性でした。医師の診察のあと、内服薬を処方してもらい4時間後に、帰宅しました。

私がコロナ陽性者になったことで医療のありがたみ、医療スタッフの方々のありがたみを、さらに強く感じました。検体採取を行う看護師、診察・処方を行う医師、電話対応・会計等を行う事務、薬を調剤してくれる薬剤師、みなさん大変ありがとうございました。帰宅してから3時間後に、市の保健所(*2)から電話にて連絡をもらいました。自宅療養の希望を伝えると、生活物資を郵送しますと説明を受けました。物資は、連絡をもらった日から2日後に届きました。大きなダンボールの中には、トイレットペーパー、ボックスティッシュ、不織布マスク、消毒用アルコール、保存がきく食料品、スポーツ飲料が入っていました。子どもたちは、中は何が入っているのか興味津々で、“プレゼント”の到着を心待ちにしていました。届いた箱を笑顔でうれしそうに開けている姿がとてもかわいいかったです。しかし翌日残りの、子ども1人が発熱しました。小さいため私たちが受診した病院では診察をしてもらうことができず、普段かかりつけている近くの小児科へ電話で連絡をしたあと、指定された時間にPCR検査(*3)を受けるため受診しまし

た。「結果は明日の午前中に出ますので、電話で連絡をします。」との説明を受けました。会計・薬の処方がないため30分後には帰宅できました。結果は陰性でした。小児科の医師から、「もし、症状がひどくなるようだったら、抗原定性検査ならすぐに出来るので相談してください。」と説明がありました。その後症状はひどくならず、微熱が3日続いたくらいでした。陽性者へは、3日間保健所から健康観察の電話で問診を受け、その後はQRコードから健康状態を入力しました(*4)。

保健所をあまり身近に感じる機会があまりませんでしたが、今回のことで、保健所の職員の方々の優しい言葉掛けに感謝しかありません。そして、医療法人あづま会の皆さん、そして何よりも利用者さん・患者さんには大変ご迷惑をおかけしました。家族内感染が多いと聞いています。皆さんもぜひお気を付けください。



<院長のコメント>

*1:正確にはNEAR法という方法だと思います。

*2:伊勢崎保健福祉事務所ではありません。伊勢崎はもう少し遅いかも知れません。陽性者が多いので、連絡まで時間がかかる場合があります。

*3:これは、本当のPCR検査ですね。しかも、検査機関に検査をお願いしているようです。開業医ではこういう形がほとんどで、大井戸診療所もそうしていますが、検査の翌日に結果報告ということが多いです。

*4:My HER-SYS(マイハーシス)という、陽性者ご本人等がスマートフォンやパソコン等で自身や家族の健康状態を入力できる健康管理ツールです。



研修医の先生



地域研修を終えて 奥村 萌先生



急性期病院で治療中心の診療を研修している中、一人一人の問題に多方面からさまざまなアイデアでアプローチされている大井戸診療所での地域研修は、非常に刺激の多い時間となりました。外来診療だけでは見えてこない問題点や家族との関係性を理解するためには、実際に自宅へ足を運ぶことはもちろん、多職種間のコミュニケーションが非常に重要であることを実感しました。様々なケアによるじっくりと時間をかけた介入によって、月単位・年単位で良い方向へ向かっている地域の方々の姿を目の当たりにし、地域医療の、一人一人の人生そのものへの影響力の大きさに驚きました。

今回の経験を活かし、今後は退院後の生活を常にイメージし、地域へ繋げていく医療の実践をしていきたいと思います。
大澤先生をはじめ医療法人あづま会のスタッフの皆様、そして地域の皆様に心より感謝申し上げます。



グループホーム



差し入れて戴いた筍を入居者の皆さんと協力をして皮むきをした時の様子について報告します。



職員がお願いをすることを入居者の皆さんは、いつも快く引き受けて下さり、とても頼りにさせて頂いています。今回も年季の入った手つきでどんどん皮むき作業を行なって下さいました。

作業中にはどうやって食べようかと自然と会話も弾み、皆さん活き活きとされていました。



処理した筍は、煮ものや筍ごはんにして美味しく頂きました。
旬の物を食べられる幸せ。



かぎりあるいはのちだからこそありがとうございます。



◆大井戸診療所 内科・精神科・心療内科
TEL:0270-62-3333 群馬県伊勢崎市東小保方町4005-1
・通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション
TEL:0270-75-1114 TEL:0270-50-0861
◆訪問看護ステーションおおいど
TEL:0270-62-3489 群馬県伊勢崎市三室町4014-20
◆ケアマネジメントセンターおおいど
TEL:0270-50-0710 群馬県伊勢崎市三室町4014-20

◆いきいきデイサービスおおいど
TEL:0270-27-7310 群馬県伊勢崎市三室町4011-3
◆デイサービスセンターおおいど
TEL:0270-40-6777 群馬県伊勢崎市上諏訪町1766-8
◆グループホームおおいど
TEL:0270-40-6779 群馬県伊勢崎市上諏訪町1766-8

◆高齢者相談センター東(地域包括支援センター)
TEL:0270-75-5966 群馬県伊勢崎市三室町4014-20

医療法人あづま会のホームページはQRコードからもご覧いただけます

